

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	ホームレス等就業支援事業の自立支援等に関する就労支援ナビゲーターの配置		事業開始年度	平成12年度		作成責任者
担当部局	職業安定局		担当課室	雇用開発課就労支援室		就労支援室長
会計区分	一般会計 労働保険特別会計(雇用勘定)		上位政策	高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定・促進を図ること		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ホームレスの就労自立と職場定着、インターネットカフェ等の終夜営業店舗に寝泊まりしながら日雇労働等の不安定な就労に従事する住居喪失不安定就労者の安定就労の確保を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「ホームレス自立支援センター」設置地域のハローワークに、「主任就労支援ナビゲーター」、「就労支援ナビゲーター」及び「自立支援事業就業開拓推進員」を配置し、「ホームレス自立支援センター」に出張させ、きめ細かな就労支援を行うとともに、ホームレス個々の就業ニーズや職業能力に応じた、事業所訪問による求人開拓等を行う。 また、「住居喪失不安定就労者」が多数存在する地域の安定所に「就労支援ナビゲーター」及び「住居喪失不安定就労者就業開拓推進員」を配置し、相談窓口である「チャレンジネット」に出張させ、職業相談、求人の確保・提供等を行う。					
実施状況	【平成21年度】 ① 就労支援ナビゲーター(うち主任ナビ):67名(20名)配置 ② 相談件数:32,053件 ③ 開拓推進員:14名配置 ④ 開拓件数:977件					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	159	175	226	233	268
	執行額	140	173	209		
	執行率	88.1%	98.9%	92.5%		
	総事業費(執行ベース)	140	173	209		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	実施状況の把握は都道府県労働局を通じて行っており、事業の検証や見直し等を行うための水準は確保されている。				
	見直しの余地	引き続き必要な予算を確保する必要がある。 配置地区における各相談員等の活動実績を踏まえ、その地区の実情(対象者の潜在数等)に応じた支援計画の所要の見直しを行う。				
予算監視の 所見率化	一部改善(事業の優先度を勘案し縮減)  事業の実施状況を勘案し、更に効果的・効率的な事業となるよう精査し、予算に反映すべき。					
補記						

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

厚生労働省  
209百万円

↓  
【予算示達】

A. 都道府県労働局 209百万円

( 就労支援ナビゲーター設置費  
就業開拓推進員設置費 )

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.都道府県労働局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	就労支援ナビゲーター、開拓推進員等の謝金	180			
旅費	職場定着指導旅費等	4			
庁費	啓発資料作成、社会保険料等	25			
計		209	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0